

平成 25 年度決算に係る

# 定期監査調書

平成 26 年 5 月

鳥取県埋蔵文化財センター

## 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1
	(1) 指摘事項    (2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	2
5	役付職員の調べ	2
6	主な事業に関する調べ	3
7	収入証紙取扱額調べ	10
8	収入事務処理状況調べ	10
	(1) 分担金及び負担金    (2) 使用料    (3) 手数料	
	(4) 財産収入    (5) 諸収入    (6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	11
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	12
11	不納欠損額調べ	12
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	12
	(1) 負担金    (2) 補助金    (3) 交付金    (4) 委託料	
13	工事請負費調べ	18
14	財産に関する調べ	19
	(1) 公有財産    (2) 金券類の受払状況    (3) 債権	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	22
	(1) 土地及び建物    (2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	23
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	23
	(1) 職員住宅    (2) 職員駐車場	
18	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	25
19	寄附物件の受納状況調べ	25
20	備品の処分状況調べ	25
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	25
22	埋蔵文化財の調査と研究	26
23	埋蔵文化財保護思想の普及状況	27
24	埋蔵文化財関係職員等の研修	30
25	文化財保護の資料収集及び活用状況	30
26	出土品の整理及び公開状況	30
	○ 意見、要望等	33

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 監査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

局(所)名	課名	係(班)名	課の主な所掌事務
埋蔵文化財センター		総務担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋蔵文化財の調査研究に関すること</li> <li>埋蔵文化財関係職員その他関係者の研修に関すること</li> <li>埋蔵文化財の発掘調査及び保存に係る指導及び助言に関すること</li> <li>出土品の整理及び公開に関すること</li> <li>埋蔵文化財発掘調査に係る記録の収集整理に関すること</li> <li>その他埋蔵文化財の保存及び活用を図るために必要な事項に関すること</li> </ul>
		企画研究担当	
		青谷上寺地遺跡調査担当（青谷調査室）	
		発掘事業室	
		調整担当	
		調査担当（気高調査事務所） （大山調査事務所）	

4 職員の定員、現員調べ

(平成26年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当 該 年 度 現 在	25.4.1 当 年 度 現 在	当 該 年 度 現 在	24.5.1 当 年 度 現 在	当 該 年 度 現 在	25.4.1 当 年 度 現 在	当 該 年 度 現 在	25.4.1 当 年 度 現 在	
定員	29	29	0	0	0	0	29	29	
現員	(1) 27	(1) 27	0	0	0	0	(1) 27	(1) 27	( ) は育児休業で内数
過不足(△)	△2	△2	0	0	0	0	△2	△2	
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	3	6	0	0	0	0	3	6	一般事務
	4	4	0	0	0	0	4	4	事務補助
	1	1	0	0	0	0	1	1	発掘調査員
	0	1	0	0	0	0	0	1	調査・研究補助員

5 役付職員の調べ

(平成26年5月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
所長	中原 斉	年 1 月 1	所長兼企画研究担当係長
次長	中村 靖浩	2 1	次長兼係長
発掘事業室長	山根 雅美	6 1	発掘事業室長兼調整担当係長

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要 要												
<p>青谷上寺地遺跡発掘調査事業</p> <p>決算見込額 56,172千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 20,123千円 一般財源 35,931千円 その他 118千円</p> <p>○将来ビジョン Ⅳ築しむ (1) 本件の豊かな歴史、自然・環境、食、文化等を知り楽しむとともに、地域において自分の存在や役割に手応え・充実感が感じられる「価値実感生活」の実現</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的</p> <p>○国史跡青谷上寺地遺跡を整備・活用していくために必要なデータを得る。 ○遺跡の詳細な内容を確認し、構造や景観などの実態解明を図る。 ○「交易拠点としての港灣集落」の具体像を探る。</p> <p>＜参考＞青谷上寺地遺跡の発掘調査経過 平成10年度から平成13年度まで、山陰自動車道及び県道建設に伴う事前の発掘調査が実施された。その後、国史跡指定に向け遺跡の範囲確認に重点を置いた「第一期調査(平成13年度～平成17年度)」、遺跡の成り立ちと中心域縁辺の様子を明らかにし、周辺関連遺跡の確認を行う事に重点を置いた「第二期調査(平成18年度～平成20年度)」を実施し、現在はこれらの調査を経て、青谷上寺地遺跡が最も栄えた弥生時代後期後葉の集落全体像の解明を目指した「第三期調査(平成21年度～)」を実施している。</p> <p>これまでの調査で、青谷上寺地遺跡の範囲は33haに及ぶことが分かり、中心域とされる4haを含めた14haが平成20年3月28日国史跡として指定(平成22年8月5日、同23年9月21日、同25年10月17日追加指定)されているが、発掘調査は全体の1割にも満たない1.9haにしか及んでいない。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○発掘調査 遺跡の盛期である弥生時代後期の中心域西側における集落様相解明を目的とした発掘調査を行うとともに、調査状況を公開した。</p> <table border="1" data-bbox="779 518 1124 1404"> <tr> <td>調査面積</td> <td>210㎡</td> </tr> <tr> <td>調査期間</td> <td>7月12日～12月13日</td> </tr> <tr> <td>調査公開</td> <td>7月16日～12月13日(見学者:延108人)</td> </tr> <tr> <td>現地説明会</td> <td>11月16日(来場者:59人)</td> </tr> <tr> <td>報告書作成</td> <td>平成25年度発掘調査概要報告</td> </tr> <tr> <td>古環境データの整理</td> <td>青谷上寺地遺跡の古環境を構成する要素の整理と、古環境復元に資するためのデータ収集</td> </tr> </table> <p>○埋蔵環境調査 良好に保たれている埋蔵環境を監視するために、地下水観測等を継続して実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水位観測</li> <li>・ 水質調査 (pH、酸化還元電位、溶存酸素量)</li> </ul> <p>○出土品保存処理 調査研究や活用を可能とし、後世に引継ぐための恒久的な保存処理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保存処理委託 (木製品7点、鉄製品9点)</li> <li>・ 直営保存処理 (木製品約1900点)</li> </ul>	調査面積	210㎡	調査期間	7月12日～12月13日	調査公開	7月16日～12月13日(見学者:延108人)	現地説明会	11月16日(来場者:59人)	報告書作成	平成25年度発掘調査概要報告	古環境データの整理	青谷上寺地遺跡の古環境を構成する要素の整理と、古環境復元に資するためのデータ収集
調査面積	210㎡												
調査期間	7月12日～12月13日												
調査公開	7月16日～12月13日(見学者:延108人)												
現地説明会	11月16日(来場者:59人)												
報告書作成	平成25年度発掘調査概要報告												
古環境データの整理	青谷上寺地遺跡の古環境を構成する要素の整理と、古環境復元に資するためのデータ収集												

事業名	概要
(青谷上寺地遺跡発掘調査事業 続き)	<p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○古環境調査           <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査区内の堆積土について、古代(奈良時代)の水田土壌である可能性を念頭に置いて、土壌の由来を検討するための科学的分析を業者委託にて実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○発掘調査           <ul style="list-style-type: none"> <li>・古代の条里地割と考えられる帯状の盛土2条を確認した。昨年度の調査で検出した道路遺構と合わせて、青谷平野の古代の土地開発を考えるうえで貴重な資料を得ることができた。</li> <li>・弥生時代の溝2条を検出し、うち1条には矢板による護岸施設が伴うことを確認した。遺跡中心域西側の湿地に対する積極的な土地利用が行われていたことが明らかとなった。</li> </ul> </li> <li>○埋蔵環境調査           <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下水の状況が良好な状態で保たれていることを確認した。</li> </ul> </li> <li>○出土品保存処理           <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度実施分について、青谷調査室収蔵展示室で公開するだけでなく、他県の博物館特別展への貸し出しも行った。</li> <li>・次年度以降の調査研究や展示を始めとした活用に資することが可能となった。</li> </ul> </li> <li>○古環境調査           <ul style="list-style-type: none"> <li>・土壌の分析結果から、青谷上寺地遺跡における堆積のメカニズムについて検討する材料を得た。</li> </ul> </li> </ul> <p>工 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○発掘調査           <ul style="list-style-type: none"> <li>・青谷上寺地遺跡の整備に必要なデータを得るため、現行の年次計画どおりに発掘調査を進めるとともに、調査の成果や進捗状況などについて積極的に情報発信をしていく必要がある。</li> </ul> </li> </ul>

事業名	概要 要				
青谷上寺地遺跡出土品調査研究等事業 決算見込額 30,935千円 (財源内訳) 国庫支出金 7,605千円 一般財源 23,253千円 その他 77千円 ○将来ビジョン IV案しむ (I) 本件の豊かな歴史、自然・環境、食、文化等を知り楽しむとともに、地域において自分の存在や役割に手応え・充実感が感じられる「価値実感生活」の実現	ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 ○青谷上寺地遺跡の出土品が持つ豊富な情報を多くの方に知っていただく。 ○情報発信を通じて、出土品の活用と遺跡の持つ重要性や魅力をアピールする。 (イ) 事業の実施状況 ○出土品の調査研究 保存状態が良好な出土品の再整理と調査研究を行った。 <table border="1" data-bbox="1590 486 1758 1412"> <tr> <td data-bbox="1713 486 1758 622">骨角器</td> <td data-bbox="1713 622 1758 1412">調査研究成果を分かりやすくまとめたパンフレットを作成中。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1590 486 1713 622">石器</td> <td data-bbox="1590 622 1713 1412">データベース公開に向けた基礎的研究を継続して行った。</td> </tr> </table> ○出土品のレプリカ作製 柄と身が一体となって出土した、青谷上寺地遺跡独特の形態的特徴を持つ木製直柄又鍬をはじめとして、木器7点、骨角器2点、石器3点、計12点のレプリカを作成した。 ○青谷上寺地遺跡弥生講座 青谷上寺地遺跡の最新の調査研究成果について、分かりやすく情報発信した。 ・土曜講座 (於鳥取市青谷町総合支所多目的ホール) : 5/25、7/27、10/12、12/14、2/8の土曜日 講師：鳥取県埋蔵文化財センター職員 参加者：延139人 ・青谷上寺地遺跡フォーラム (於とりぎん文化会館)：9月28日(土) 「日本海を行き交う弥生の宝石 ～青谷上寺地遺跡の交流をさぐる～」 特別講演：木下尚子 (熊本大学教授) 基調報告：河合章行 (鳥取県埋蔵文化財センター文化財主事) 米田克彦 (高知県教育委員会) 下濱貴子 (小松市埋蔵文化財センター) パネルディスカッション コーディネーター：木下尚子 パネリスト : 河合章行、米田克彦、下濱貴子 参加者：166人 イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 ・土曜講座全5回のうち3回について、「弥生の森と大地のめぐみ」と題する共通テーマを設け、シリーズ講座として実施した。 ・従来、青谷町内の会場で開催してきた青谷上寺地遺跡フォーラムについて、参加希望者の増加に 대응するため、旧市内の収容人数の多い会場で実施した。 ウ 成果 ○出土品の調査研究 ・石器の再整理、データベース化を進めていくなかで、青谷上寺地遺跡の石器の特質が明らかになりつつあり、来年度刊行予定の調査研究報告書にて報告する予定である。	骨角器	調査研究成果を分かりやすくまとめたパンフレットを作成中。	石器	データベース公開に向けた基礎的研究を継続して行った。
骨角器	調査研究成果を分かりやすくまとめたパンフレットを作成中。				
石器	データベース公開に向けた基礎的研究を継続して行った。				

事業名	概要
<p>青谷上寺地遺跡 出土品調査研究 等事業続き)</p>	<p>・骨角器についての普及パンフレットを作成することで、最新の調査研究成果をわかりやすい形で情報発信することができた。</p> <p>・公開中のデータベースに関して、開設当初から継続したアクセスがあり、概ね好評を得ていると考える。</p> <p>建築部材DB総アクセス数：105,129件（1月末現在） 骨角器DB総アクセス数：43,190件（1月末現在） 金属器DB総アクセス数：29,696件（1月末現在） 木製農具・漁撈具DB総アクセス数：17,040件（1月末現在） 玉作関連遺物DB総アクセス数：379件（1月末現在）</p> <p>○出土品のレプリカ作製</p> <p>・昨年度及び今年度作製分について、センター主催の展示や他館への貸出に供することで、多くの方に見ていただくことができた。</p> <p>○青谷上寺地遺跡弥生講座</p> <p>・青谷上寺地遺跡フォーラムは、専門性の高いテーマを扱ったにも関わらず、講師による講演と職員による基調報告を踏まえた上で、外部講師と埋蔵文化財センター職員によるディスカッションを行ったことから、アンケートで概ね好評を得ることができた。</p> <p>＜アンケートでの主な感想＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パネルディスカッションでの、実物資料を用いながらの説明が分かりやすい、とても良かった。</li> <li>・資料集がとても詳しく、分かりやすかった。</li> </ul> <p>工 課 題</p> <p>○出土品の調査研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出土資料の追加など、公開中のデータベースを拡充していく必要がある。</li> <li>・木製祭祀具や楽器をはじめとした木製品についても、詳細な調査研究に着手する必要がある。</li> <li>・専門的な調査研究成果を、分かりやすく説明し理解を深めていただくための新たな普及啓発資料を作成する必要がある。</li> </ul> <p>○青谷上寺地遺跡弥生講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土曜講座の内容を拡充するとともに、フォーラムで扱うテーマについても十分に検討し、青谷上寺地遺跡の魅力を更に情報発信していく必要がある。</li> </ul>



事業名	概要
<p>鳥取県の考古学情報発信事業</p> <p>決算見込額 9,556千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 2,919千円 一般財源 6,622千円 その他 15千円</p> <p>○将来ビジョン IV案しむ</p> <p>(I) 本件の豊かな歴史、自然・環境、食、文化等を知り楽しむとともに、地域において自分の存在や役割に手応え・充実感が感じられる「価値実感生活」の実現</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>○県民の方々に鳥取県の考古学に関する様々な情報を積極的に発信する。 ○埋蔵文化財センター等に保管されている出土品や調査記録などを積極的に活用し、児童・生徒をはじめとする県民の方々に郷土の歴史や地域の埋蔵文化財への認識を深めていただく。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○展示見学活用事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「来て！見て！さわって！！とっとり発掘速報展」の開催</li> <li>・「とっとり発掘物語展」の開催</li> <li>・「埋蔵文化財センター常設展」の開催</li> <li>・埋蔵文化財センターでの見学・体験学習への対応</li> <li>・「埋蔵文化財センター古代まつり」の開催</li> <li>・出土資料等の再整理・復元・公開</li> </ul> <p>「26 出土品の整理及び公開状況」(p. 30・31) のとおり</p> <p>○「古代歴史への誘い」事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出前講演の実施(文化財主事による鳥取県の考古学情報発信)</li> <li>「23 埋蔵文化財保護思想の普及状況」(p. 28) のとおり</li> <li>○「こども考古学教室」事業</li> <li>・「こども考古学教室－弥生の音色－」の実施</li> <li>「23 埋蔵文化財保護思想の普及状況」(p. 28・29) のとおり</li> <li>○市町村等への支援</li> <li>「26 出土品の整理及び公開状況」(p. 30～32) のとおり</li> <li>○普及資料刊行事業</li> <li>「23 埋蔵文化財保護思想の普及状況」(p. 27・28) のとおり</li> </ul> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>当センターを会場に開催した「埋蔵文化財センター古代まつり」において、昨年度以上に体験コーナーを増やすなど充実を図った。また、鳥取市教育委員会と共催で「とっとり発掘物語展」を開催し、地域の歴史を展示を通して情報発信した。</p> <p>ウ 成果</p> <p>○「来て！見て！さわって！！とっとり発掘速報展」(東・中・西部展)の開催 多くの方々に、気軽に埋蔵文化財の展示を見てもらい、郷土の文化財への関心を喚起する機会を提供できた。</p> <p>出土品に触っていただくタッチングコーナーは延べ36時間にわたって開設し、1,366人の方に体験していただくことができ、好評を博した。</p> <p>○「とっとり発掘物語展」の開催 鳥取市教育委員会、公益財団法人鳥取市文化財団と共催で開催し、現在好評開催中。 また、鳥取市教育委員会と連携し、計6回の講演会を実施中。</p>

事業名	概要												
鳥取県の考古学情報発信事業(続き)	<p>○「埋蔵文化財センター古代まつり」の開催        県民の方々に考古学や埋蔵文化財を身近に感じてもらうため、模擬発掘体験コーナーやパズル土器コーナーなどの体験型イベントを用意し、519人(昨年度比約120名増)の方々に体験していただくことができた。</p> <p>○鳥取県の考古学情報発信「古代歴史への誘い」        出前講演では、多くの質問があるなど鳥取県の埋蔵文化財に関心を持っていた。</p> <p>工 課 題        「展示見学活用事業」において、展示会などでは前年よりも見学者等の数が増えている。他方、当センターへの見学・体験学習者の数は増加しているが、更に、学校等へ当センターの利用をより一層働きかける必要がある。(当センターへの見学・体験学習者数)</p> <table border="1" data-bbox="752 255 873 1117"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>H 2 1</th> <th>H 2 2</th> <th>H 2 3</th> <th>H 2 4</th> <th>H 2 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見学者数</td> <td>5 1 6 人</td> <td>5 6 7 人</td> <td>6 8 2 人</td> <td>7 0 3 人</td> <td>1, 0 2 5 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H25は、平成26年1月31日現在</p>	年 度	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	見学者数	5 1 6 人	5 6 7 人	6 8 2 人	7 0 3 人	1, 0 2 5 人
年 度	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5								
見学者数	5 1 6 人	5 6 7 人	6 8 2 人	7 0 3 人	1, 0 2 5 人								
埋蔵文化財専門職員研修事業 決算見込額 432千円 (財源内訳) 一般財源 432千円	<p>ア 目的及び事業の実施状況        (ア) 目的        ○県内の埋蔵文化財担当者等を対象として、埋蔵文化財の発掘調査を迅速かつ適正に進めるための研修を行い、発掘調査の実施に必要な専門知識と技能の習得及びその向上を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況        「25 埋蔵文化財関係職員等の研修」(p.30)のとおり</p> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善に取り組んだ点        埋蔵文化財担当職員のニーズに即するため、「発掘技術検討課程」では、最近出土することが多い木製品の樹種同定にスポットをあて研修会を企画した。</p> <p>ウ 成 果        ○遺跡調査検討課程        調査方法の習得を行うとともに、調査内容の検討や問題点の共通認識が得られた。        ○発掘技術検討課程        木製品の樹種同定の知識、技術的な方法を高めることができた。        ○遺物調査検討課程        古代の遺跡から出土する「緑釉陶器」についての研修を実施予定。</p> <p>工 課 題        より多くの埋蔵文化財担当職員が参加できるように、参加しやすい日程やカリキュラムとなるよう検討するとともに、埋蔵文化財担当職員のニーズに即したテーマとなるよう検討することが必要。</p>												

事業名	概要
<p>受託発掘調査事業</p> <p>決算見込額 443,627千円</p> <p>(財源内訳) その他 (国委託費) 442,034千円 (その他) 1,593千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 一般国道9号(山陰道)の改築に伴い、遺跡の記録保存を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 国土交通省から委託を受けて発掘調査(発掘調査面積26,058㎡)及び報告書作成を実施し、適切に調査記録を作成した。</p> <p>「22 埋蔵文化財の調査と研究」(p.26～27)のとおり</p> <p>○一般国道9号(中山名和道路及び名和淀江道路)の改築に伴う発掘調査 ・報告書の刊行:5冊(西坪中中畝遺跡ほか)</p> <p>○一般国道9号(鳥取西道路)の改築に伴う発掘調査 ・発掘調査:2遺跡(会下・郡家遺跡、青谷横木遺跡)</p> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 一般国道9号(鳥取西道路)の改築に伴う発掘調査において、遺構数が想定を大きく上回ったことや例年にならない降水量から生じた度重なる遺跡の水没等により計画どおりに発掘調査が進捗しなかった。その際に、他の受託調査事業に従事する文化財主事に調査支援等を行わせたことで、年内に発掘調査を終了することができた。</p> <p>この改善策は、平成24年度以降に受託発掘調査事業に従事する文化財主事の人員費の財源が県費となったことで可能になった策である。平成23年度までは、人員費の財源が国費であったため、国交省との契約単位を越えた複数遺跡の業務に文化財主事を弾力的に従事させることが極めて困難であり、文化財主事の配置を固定化せざるを得ず、発掘調査の進捗に応じた弾力的な配置は困難であった。</p> <p>ウ 成果 弾力的な職員配置を行うことで、受託発掘調査事業の全体を見据えた進捗管理が可能となった。</p> <p>エ 課題 鳥取西道路の発掘調査を平成27年度中に完了するよう求められている。平成26年度には民間調査組織に発掘調査を委託(発掘調査支援業務委託)し、さらなる進捗を図ることとなるが、国交省の設計や用地買収等の開発側の業務の遅れがあつては、発掘調査に着手することができず、如何ともし難い。</p>

7 収入証紙取扱額調へ

該当なし

8 収入事務処理状況調へ

(1) 分担金及び負担金

該当なし

(2) 使用料

収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考	
目	節								
行政財産使用料	行政財産使用料	4	18,000	18,000	0	0			
									(電柱用地使用料)
									(駐車場使用料)
	(その他)	154	554,400	547,200	0	7,200			
	計(節)	158	572,400	565,200	0	7,200			
目計		158	572,400	565,200	0	7,200			
合計		158	572,400	565,200	0	7,200			

(平成25年12月31日現在)  
(単位:円)

(3) 手数料

該当なし

(4) 財産収入

収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節							
物品売払収入	物品売払収入	100	718,000	718,000	0	0		
目計		100	718,000	718,000	0	0		
合計		100	718,000	718,000	0	0		

(平成25年12月31日現在)  
(単位:円)

## (5) 諸収入

(平成25年12月31日現在)  
(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
雑入	雑入		1	1,920	1,920	0	0	行政財産許可証	行政財産使用に係る 光熱水費等負担分等
目計			1	1,920	1,920	0	0		
合計			1	1,920	1,920	0	0		

## (6) 現金の取扱状況

## ア 現金取扱状況

(平成25年12月31日現在)  
(単位:円)

収入科目(節)	収入済額	備考
物品売払収入	718,000	書籍販売代金
一般寄附金	10,000	一般寄附
合計	728,000	

## イ 釣り銭の状況

(平成25年12月31日現在)

釣り銭の有無	無	釣り銭の額(円)	0
--------	---	----------	---

## 9 収入未済額調べ

該当なし(使用料 3,600円:平成26年1月6日、3,600円:平成26年1月14日 収納済)

10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

収入科目		目	節	細節	債権管理 事務取扱 要領の有 無	鳥取県会計規則、鳥取県公有財産事 務取扱規則の規程により実施してい るため作成していない。	行政財産使用料
目	節						
取り組み効果							

11 不納欠損額調べ

該当なし

12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(平成25年12月31日現在)  
(単位：円)

予算科目(目)	予算令達額	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額(円)	支出の振替法令等 (規約、要領等を記す)	備考
埋蔵文化財センター費	2,878,000 円	鳥取市青谷町総合支所施設維持 管理負担金	鳥取市	17.6%外	25.7.25外	1,019,996	鳥取市青谷町総合支所 経費の負担割合等に関 する協定	
支出金額が10万 円未満のもの						52,795		
目計						1,072,791		
合計						1,072,791		

(2) 補助金

該当なし

(3) 交付金

該当なし

## (4)委託料

(平成25年12月31日)(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
				変更契約(最終)			履行検査 年月日					
					(契約年月日) 契約額	契約期間		契約形態				
文化財保護費	単県	青谷上寺地遺跡地下水位 観測業務	(株)ウエスコ鳥取 支社	1,543,500	(H25. 4. 1) 1,260,000	~ H25. 4. 1 H26. 3. 31	H25. 3. 25 (免除)	-	-	-	-	
							指	-				
文化財保護費	単県	青谷上寺地遺跡出土遺物レ プリカ作製業務	(株)文化財ユニオン	3,230,325	(H25. 5. 28) 2,268,000	~ H25. 5. 28 H25. 10. 4	H25. 5. 27 (免除)	H25. 10. 3	精	H25. 10. 10	2,268,000	
							指	H25. 10. 4				
文化財保護費	国補	青谷上寺地遺跡出土木製 品保存処理業務	(株)東都文化財保 存研究所	2,100,000	(H25. 6. 14) 1,365,000	~ H25. 6. 14 H26. 3. 7	H25. 6. 13 (免除)	-	-	-	-	
							指	-				
文化財保護費	国補	青谷上寺地遺跡出土金属 製品保存処理業務	(株)東都文化財保 存研究所	418,656	(H25. 6. 14) 299,250	~ H25. 6. 14 H26. 3. 7	H25. 6. 13 (免除)	-	-	-	-	
							随	-				
文化財保護費	単県	青谷上寺地遺跡出土石器・ 石製品石材産地分析業務	(有)遺物材料研究 所	1,552,572	(H25. 6. 19) 1,549,989	~ H25. 6. 19 H25. 12. 6	H25. 6. 18 (免除)	H25. 12. 6	精	H25. 12. 17	1,549,989	
							指	H25. 12. 6				
文化財保護費	国補	青谷上寺地遺跡第14次調 査出土種実同定業務	(株)パレオ・ラボ	948,150	(H25. 10. 18) 948,150	~ H25. 10. 18 H26. 1. 6	H25. 10. 17 (免除)	-	-	-	-	
							指	-				
文化財保護費	国補	青谷上寺地遺跡出土試料 放射性炭素年代測定業務	(株)加速器分析研 究所	664,125	(H25. 11. 5) 415,800	~ H25. 11. 5 H25. 12. 27	H25. 11. 5 (免除)	H25. 12. 16	-	-	-	
							随	-				
文化財保護費	単県	青谷上寺地遺跡出土遺物レ プリカ作製業務	(株)文化財ユニオン	2,047,500	(H25. 11. 25) 1,470,000	~ H25. 11. 25 H26. 3. 24	H25. 11. 20 (免除)	-	-	-	-	
							指	-				

予算科目 単位の別 (目)	委託料の名称	委託契約の相手方		当初契約		変更契約(最終)		履行義務 年月日	区分 年月日	対仕 年月日	対仕 年月日	金額	備考
		予定価格	(契約年月日) 契約期間	契約額	(契約年月日) 契約期間	契約額	契約形態						
		入札等 年月日	年月日	年月日	年月日	随	随						
文化財保護費	青谷上寺地遺跡15次調査 堆積物分析(土壌薄片作成 鑑定)業務	850,059	(H25.12.11) ~ H25.12.11	836,850	(H25.12.10) ~ H25.12.10	随	随	-	-	-	-	-	-
文化財保護費	青谷上寺地遺跡15次調査 堆積物分析(土壌薄片作成 鑑定)業務	496,409	(H25.12.11) ~ H25.12.11	473,697	H25.12.10 (免除)	随	随	-	-	-	-	-	-
文化財保護費	青谷上寺地遺跡出土木炭 分析(炭素年代測定)業務	418,320	(H25.12.20) ~ H25.12.20	399,000	H25.12.19 (免除)	随	随	-	-	-	-	-	-
文化財保護費	青谷上寺地遺跡出土木炭 分析(炭素年代測定)業務	418,320	(H25.12.20) ~ H25.12.20	399,000	H25.12.19 (免除)	随	随	-	-	-	-	-	-
文化財保護費	平成25年度「とっとり考古 学紀行」ボランティア作成 業務委託	236,250	(H25.5.14)	236,250	H25.5.14 ~ H26.2.7	随	随	H25.6.7外	H25.6.7外	H25.6.27	H25.6.27	157,500	
埋蔵文化財 センター費	埋蔵文化財センター敷地内 除草等業務	985,824	(H25.6.7) (H25.11.19)	577,500	H25.6.7 ~ H25.11.30	随	随	H25.6.27外	H25.6.27外	H25.12.5	H25.12.5	790,650	
埋蔵文化財 センター費	埋蔵文化財センター清掃業 鳥取商事(株)	1,792,506	(H23.4.1) (H25.11.19)	1,200,150	H23.4.1 ~ H26.3.31	指	指	H25.4.30外	H25.4.30外	H25.5.23	H25.5.23	266,696	平成23~25年 費 債務負担行為 設定済
埋蔵文化財 センター費	自家用電気工作物保安管 (一財)中国電気架 設協会	405,825	(H25.4.1) (H25.11.19)	389,130	H25.4.1 ~ H26.3.31	随	随	-	-	H25.6.26	H25.6.26	389,130	
埋蔵文化財 センター費	平成25年度「とっとり考古 学紀行」ボランティア作成 業務委託	236,250	(H25.5.14)	236,250	H25.5.14 ~ H26.2.7	随	随	H25.6.7外	H25.6.7外	H25.6.27	H25.6.27	157,500	
目計												3,922,989	
予定価格が20万 円未満のもの												105,000	



予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
				変更契約(最終)			履行検査 年月日					
					(契約年月日) 契約額	契約期間		契約形態				
埋蔵文化財 センター費	国補	写真資料デジタルデータ化 業務	(有)高橋カメラ店	625,000	(H25. 6.25) 442,113	~ H25. 6.25 H25. 9.30	H25. 6.21 (免除)	H25. 8.12	精	H25. 8.21	442,113	
埋蔵文化財 センター費	単 県	鳥取県埋蔵文化財センター 空調設備保守点検業務	大和設備(株)	558,600	(H25. 6.27) 393,750	~ H25. 6.27 H26. 3.31	H25. 6.26 (免除)	H25. 8.28外	精	H25. 9. 3 外	196,875	
埋蔵文化財 センター費	単 県	鳥取県埋蔵文化財センター 警備業務	山陰警備保障(株)	456,000	(H23. 3. 8) 283,500	~ H23. 4. 1 H26. 3.31	H23. 3. 2 (免除)	H25.4.30外	精	H25. 5.23 外	63,000	平成23~25年 度 債務負担行為 設定済
埋蔵文化財 センター費	単 県	鳥取県埋蔵文化財センター 秋里分室警備業務	山陰警備保障(株)	285,000	(H24. 4. 1) 272,160	~ H24. 4. 1 H26. 3.31	H24. 3.27 (免除)	H25.4.30外	精	H25. 5.23 外	90,720	平成24~25年 度 債務負担行為 設定済
埋蔵文化財 センター費	単 県	鳥取県埋蔵文化財センター 積善分館警備業務	セコム(株)	226,800	(H24. 4. 1) 176,400	~ H24. 4. 1 H26. 3.31	H24. 3.27 (免除)	H25.4.30外	精	H25. 5.23 外	58,800	平成24~25年 度 債務負担行為 設定済
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	青谷横木遺跡調査前航空 写真撮影業務	(株)エイテック 鳥 取支店	472,500	(H25.4.1) 420,000	~ H25. 4. 2 H25. 4. 5	H25.3.25 (免除)	H25.4.12	精	H25. 4.24	420,000	
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	会下・郡家遺跡(A区東)調 査前測量業務	(株)エース・プラン	1,427,568	(H25. 4. 9) 1,365,000	~ H25. 4.22 H25. 5.31	H25. 4. 2 (免除)	H25.5.31	精	H25.6.11	1,365,000	
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	会下・郡家遺跡(C・D・E区) 調査前測量業務	(株)アイテック	2,240,362	(H25. 4. 9) 2,100,000	~ H25. 4.22 H25. 7. 1	H25. 4. 2 (免除)	H25.8.28	精	H25.9.5	2,100,000	
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	青谷横木遺跡調査前測量 業務	(有)サンコー測量	536,216	(H25. 4. 9) 252,000	~ H25. 4.22 H25. 7. 1	H25. 4. 2 (免除)	H25.6.11	精	H24.6.21	252,000	

予算科目 (目)	国庫 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方		当初契約		入札等 年月日 (契約保証金 付年月日)	履行検査 年月日	対出 区分	対出 年月日	対出 金額	備 考		
			予定価格	契約年月日 (契約年月日)	契約額	契約期間							契約年月日 (契約年月日)	契約額
			変更契約(最終)		契約額	契約期間							契約形態	年月日
埋蔵文化財 セクター費	国庫	鈴下・郡家遺跡(日区)調 査前測量業務	株式会社 鷹技術コンサル タ	998,698	(H25.4.9) (H25.4.9)	945,000	~ H25.5.13	H25.4.2 (免除)	精	H25.6.27	945,000			
埋蔵文化財 セクター費	国庫	青谷榊木遺跡出土試料血 液科学分析業務	(株)加速器分析研 究所	420,000	(H25.5.24) (H25.5.24)	336,000	~ H25.6.10	H25.5.24 (免除)	精	H25.6.28	336,000			
埋蔵文化財 セクター費	国庫	青谷榊木遺跡方眼測量業 務	(株)ヨナコ技研コ ンサルタント	1,936,828	(H25.5.28) (H25.6.21)	1,680,000	~ H25.5.28	H25.5.24 (免除)	精	H25.9.20	1,680,000			
埋蔵文化財 セクター費	国庫	赤坂小丸山遺跡等出土鉄 日鍍住命テクロ ジ(株)	2,434,005	(H25.6.12) (H25.6.12)	1,938,300	~ H25.10.31	H25.6.11 (免除)	精	H25.11.8	1,938,300				
埋蔵文化財 セクター費	国庫	鈴下・郡家遺跡A区東調査 (株)エイトツク 取支店	456,750	(H25.6.12) (H25.6.12)	420,000	~ H25.6.28	H25.6.11 (免除)	精	H25.7.3	420,000				
埋蔵文化財 セクター費	国庫	櫻河内ウルミ谷遺跡出土金 ノリノ・サーエイ ノリノ・サーエイ	1,449,000	(H25.6.12) (H25.6.12)	483,000	~ H25.9.30	H25.6.12 (免除)	精	H25.10.8	483,000				
埋蔵文化財 セクター費	国庫	青谷榊木遺跡地内草刈り業 務	(有)徳田造園	276,150	(H25.8.12) (H25.8.12)	276,150	~ H25.8.17	H25.8.9 (免除)	精	H25.8.23	276,150			
埋蔵文化財 セクター費	国庫	鈴下・郡家遺跡地内草刈り 業務	(有)徳田造園	604,800	(H25.8.16) (H25.8.16)	315,000	~ H25.8.21	H25.8.12 (免除)	精	H25.9.3	315,000			
埋蔵文化財 セクター費	国庫	青谷榊木遺跡地内草刈り業 務	(有)徳田造園	215,250	(H25.8.23) (H25.8.23)	210,000	~ H25.8.31	H25.8.23 (免除)	精	H25.9.9	210,000			

対出の状況

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
				変更契約(最終)			履行検査 年月日					
					(契約年月日) 契約額	契約期間		契約形態				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	会下・郡家遺跡D区調査後 航空写真撮影業務	フジテクノ(有)鳥 取営業所	451,000	(H25. 9.20) 420,000	~ H25. 9.25 H25.10.11	H25. 9.20 (免除)	H25.10.10	精	H25.10.22	420,000	
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	会下・郡家遺跡D区調査後 地形測量業務	ダイニチ技研(株)	1,298,751	(H25. 9.26) 1,155,000	~ H25. 9.26 H25.12. 5	H25. 9.24 (免除)	H25.12.5	精	H25.12.12	1,155,000	
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	青谷横木遺跡調査後地形 測量(写真測量)業務	(株)アイテック	4,095,000	(H25.10.15) 3,885,000	~ H25.10.15 H26. 2.28	H25.10.10 (免除)	-	-	-	-	
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	会下・郡家遺跡A区東調査 区調査後航空写真撮影業 務	アサヒコンサルタン ト(株)	472,500	(H25.10.28) 420,000	~ H25.11.14 H25.11.22	H25.10.28 (免除)	H25.12.2	精	H25.12.10	420,000	
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	会下・郡家遺跡(A区東調査 区)調査後地形測量業務	(株)開発コンサル タント	2,114,020	(H25.11.19) 1,260,000	~ H25.11.20 H26. 2.14	H25.11.18 (免除)	-	-	-	-	
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	青谷横木遺跡調査後航空 写真撮影業務	写測エンジニアリ ング(株)鳥取支店	577,500	(H25.11.26) 504,000	~ H25.11.26 H25.12. 6	H25.11.21 (免除)	H25.12.10	精	H25.12.20	504,000	
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	青谷横木遺跡出土試料自 然科学分析(第2回)業務	(株)加速器分析研 究所	2,122,832	(H25.12.25) 1,173,060	~ H25.12.25 H26. 3.17	H25.12.20 (免除)	-	-	-	-	
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	発掘調査員派遣業務委託 料(青谷横木遺跡)	(株)大地企画	5,505 (1時間当たり)	(H25. 4. 1) 5,460	~ H25. 4. 8 H26. 3.31	H25. 3.25 (免除)	-	精	H25. 5.10 外	6,193,005	単価契約
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	発掘調査員派遣業務委託 料(会下・郡家遺跡B区ほ か)	(株)イビスク鳥取 営業所	5,505 (1時間当たり)	(H25. 4. 1) 5,460	~ H25. 4. 8 H26. 3.31	H25. 3.25 (免除)	-	精	H25. 5.16 外	13,033,020	単価契約



1.4 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

(平成25年12月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						差引		備考
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	
行政財産	埋蔵文化財センター	鳥取市国府町宮下1260番地	5,720.49	70,500,864	増加	H				H	5,720.49	70,500,864	
					減少	H				H			
	埋蔵文化財センター秋里分室	鳥取市商栄町390番地	5,722.00	-	増加	H				H	5,722.00	-	
					減少	H				H			
	埋蔵文化財センター積善分館	鳥取市国府町宮下1262番地	9,407.14	-	増加	H				H	9,407.14	-	
					減少	H				H			
合計			26,934.63	70,500,864							26,934.63	70,500,864	

イ 建物

(平成25年12月31日現在)

行政区 の区分	行政・ 普通財産	機関名又は 施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						差 引	
				面積 (㎡)	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記 年月日		面積 (㎡)
行政財産		埋蔵文化財センター 鳥取市国府町 宮下1260番地		増加	H					H		1,419.26	-
				減少	H					H			
		埋蔵文化財センター 鳥取市商栄町 390番地		増加	H					H		1,895.00	6,600,000
				減少	H					H			
埋蔵文化財センター 鳥取市青谷町 青谷667番地		増加	H						H		39.83	5,993,400	
													減少
埋蔵文化財センター 鳥取市国府町 宮下1262番地		増加	H						H		2,099.19	-	
													減少
合計											6,726.28	12,593,400	

ウ 山林

該当なし

工 動産 (船舶、浮橋、浮桝橋、浮ドック、航空機)

該当なし

才 物 権

該当なし

カ 無体財産権 (特許権、著作権、商標権、実用新案権等)

該当なし

キ 有価証券

該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成25年12月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		差 引	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手類及び郵便はがき	78,230 円	541,300 円	504,490 円	115,040 円	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	78,230	541,300	504,490	115,040	

イ タクシーチケットの受払状況

該当なし

1.5 財産の貸付け及び使用許可調へ

(1) 土地及び建物

了 土地

(平成25年12月31日現在)

行政区 普通財産 の区分	貸付 (使用許可) 目的	所在地	数量 又は 面積	貸付 (使用許可) 年月日	当初貸付 (使用許可) 年月日	貸付 (使用許可) 期間	貸付(使用)料(円)		貸付 (使用許可) 先	備考
							本年度の 貸付(使用)料 (現在高)料	単価		
行政財産	電力供給事業	鳥取市国府町下 1260番地	電柱4本 交差2本	H23. 1. 31	H13. 3. 19	H23. 4. 1 ~ H28. 3. 31	12,000 并替・年額	12,000	鳥取市新製品治1番地6 中国電力(株)鳥取営業所加	
	電力供給事業	鳥取市国府町下 1262番地	電柱1本 交差1本	H25. 3. 5	H20. 4. 1	H25. 4. 1 ~ H30. 3. 31	3,000 并替・年額	3,000	鳥取市新製品治1番地6 中国電力(株)鳥取営業所加	
	電気通信施設	鳥取市国府町下 1262番地	木柱1本	H25. 3. 5	H20. 4. 1	H25. 4. 1 ~ H30. 3. 31	1,500 并替・年額	1,500	鳥取市湊所町2-258 西日本電信電話(株)鳥取支店長	
	電力供給事業	鳥取市国府町下 39番地	交差1本	H22. 2. 16	H17. 3. 14	H22. 4. 1 ~ H27. 3. 31	1,500 并替・年額	1,500	鳥取市新製品治1番地6 中国電力(株)鳥取営業所加	
合計							18,000			

了 建物

(平成25年12月31日現在)

行政区 普通財産 の区分	貸付 (使用許可) 目的	所在地	数量 又は 面積	貸付 (使用許可) 年月日	当初貸付 (使用許可) 年月日	貸付 (使用許可) 期間	貸付(使用)料(円)		貸付 (使用許可) 先	備考
							本年度の 貸付(使用)料 (現在高)料	単価		
行政財産	つうお団体活 動拠点	鳥取市国府町下 1262番地	40.00m <sup>2</sup>	H25. 3. 5	H21. 4. 1	H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31	月額・年額 0	0	鳥取市東町一丁目271(鳥 取県庁第二庁舎1階) 鳥取県つうお団体連合会環	



(2) 物品

該当なし

1.6 借受不動産明細調べ

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積	契約の状況			借受先住所名氏	備考
					契約書の有無	借受期間	借料 単価 本年度の借料		
土地	宅地	現地事務所	鳥取市気高町新町一丁目6番地	359.37㎡	有	H25.4.1 ～ H26.3.31	月額 2,400,000円	鳥取市青谷町青谷4022-1 (有)小泉畳装 代表取締役 小泉 淳一	
土地	雑種地	公用車駐車場	鳥取市気高町新町一丁目5番地	329.00㎡	有	H25.4.1 ～ H26.3.31	年額 126,000円	鳥取市鹿野町鹿野1779-2 中原 勝光	
建物	SC2F	現地事務所	鳥取市気高町新町一丁目6番地	1F:251.85㎡ 2F:150.00㎡ の一部	有	H25.4.1 ～ H26.3.31	上記宅地を含む	鳥取市青谷町青谷4022-1 (有)小泉畳装 代表取締役 小泉 淳一	
合計							2,526,000円		

1.7 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅

該当なし

(2) 職員駐車場

ア 管理状況

(平成25年12月31日現在)

財産の区分	所在地	1区画の面積 (㎡)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	鳥取市国府町宮下1260番地	12.5	3,600

イ 異動状況

(行政・普通財産)

月別	前月末	当月減		当月増	当月末		調定額	収入済額	収入未済額
		うち減免	うち減免		うち減免	うち減免			
4月	5人	0人	0人	12人	0人	17人	36,000円		
5月	17	0	0	1	0	18	64,800		
6月	18	0	0	0	0	18	64,800		
7月	18	0	0	0	0	18	64,800		
8月	18	0	0	0	0	18	64,800		
9月	18	0	0	0	0	18	64,800		
10月	18	0	0	0	0	18	64,800		
11月	18	0	0	0	0	18	64,800		
12月	18	0	0	0	0	18	64,800		
1月	-	-	-	-	-	-	-		
2月	-	-	-	-	-	-	-		
3月	-	-	-	-	-	-	-		
合計							554,400	547,200円	7,200円

18 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ

(平成25年12月31日現在)

車種	年式	登録番号	取得年月日	総走行 キロ数	本年度			備考
					稼働 日数	(1ヶ月平均) 走行キロ数	修理費等	
軽四輪 貨物自動車	13	鳥取41 い1891	保管機14年4月1日 H13.8.30	89,803	124	(358) 3,227	定期点検等 113,176円	青谷調査室
軽四輪 貨物自動車	13	鳥取41 い1954	保管機14年4月1日 H13.8.31	84,104	82	(270) 1,350	0円	青谷調査室 H25.8.30廃 止
合計		2台					113,176円	

19 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

20 備品の処分状況調べ

該当なし

21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

2.2 埋蔵文化財の調査と研究

(1) 発掘調査

遺跡名	調査目的	調査面積 調査期間	内容・成果等
青谷上寺地遺跡 (鳥取市青谷町内)	弥生時代後期の中心 域西側における集落 様相の実態解明	210㎡ 7月12日 ～12月13日	弥生時代の溝2条を検出し、うち1条には矢板による護岸施設が伴うことを確認した。遺跡中心域西側の湿地に対する積極的な土地利用が行われていたことが明らかとなった。また、古代(奈良時代)の条里地割と考えられる帯状の盛土2条を確認した。昨年度の調査で検出した道路遺構と合わせて、青谷平野の古代の土地開発を考えるうえで貴重な資料を得ることができた。
会下・郡家遺跡 (鳥取市気高町内)	一般国道9号 (鳥取西道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	17,608㎡ 4月2日 ～12月27日	平安時代(10世紀～11世紀)の大型掘立柱建物跡群を確認した。建物の中には、50畳の広さを有するものもあった。これらの建物群は、因幡国衙(役所)が気多郡域の経営や管理を行うために現地に設けられた施設であると考えられる。 また、弥生時代に祭祀などに使用されたと考えられている「独立棟持柱建物跡」を確認した。この建物は、鳥取県内で確認された「独立棟持柱建物跡」の中で最大の面積を誇り、当時の拠点的な集落が存在していたことが分かった。
青谷横木遺跡 (鳥取市青谷町内)	一般国道9号 (鳥取西道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	8,450㎡ 4月2日 ～12月27日	平安時代(9世紀～10世紀)の官道＝古代「山陰道」と考えられる道路遺構やその他の道路遺構等を確認した。また、同時の税に関わる木簡や大量の馬形・人形等の木製祭祀具が出土した。出土品から、古代の気多郡衙(役所)の出先機関が存在していたことが分かった。また、官道の中継拠点である「駅家」が存在していた可能性もある。 古代の地方支配の具体像を解明する上で重要な発掘調査例となった。 また、この発掘調査成果により、鳥取西道路の設計が盛土から橋脚に変更となり、本発掘調査成果は遺跡の保護に大きく貢献した。
西坪中畝遺跡 (西伯郡大山町内)	一般国道9号 (名和淀江道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	0㎡ 4月1日 ～3月31日	出土品の整理作業・報告書作成・遺物の収蔵作業を実施(発掘調査の実施は、平成23年度及び24年度)
殿河内上ノ段大ブケ 遺跡 (西伯郡大山町内)	一般国道9号 (中山名和道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	0㎡ 4月1日 ～3月31日	出土品の整理作業・報告書作成・遺物の収蔵作業を実施(発掘調査の実施は、平成23年度及び24年度)
殿河内ウルミ谷遺跡 (西伯郡大山町内)	一般国道9号 (中山名和道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	0㎡ 4月1日 ～3月31日	出土品の整理作業・報告書作成・遺物の収蔵作業を実施(発掘調査の実施は、平成24年度)

赤坂小丸山遺跡 (西伯郡大山町内)	一般国道9号 (中山名和道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	0 m 4月1日 ～3月31日	出土品の整理作業・報告書作成・遺物の収 蔵作業を実施(発掘調査の実施は、平成23 年度及び24年度)
下甲退休原第1遺跡 (西伯郡大山町内)	一般国道9号 (中山名和道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	0 m 4月1日 ～3月31日	出土品の整理作業・報告書作成・遺物の収 蔵作業を実施(発掘調査の実施は、平成24 年度)

(2) 出土品の調査研究

○青谷上寺地遺跡出土品の調査研究

青谷上寺地遺跡で出土した石器(礫石器、剥片石器)について再整理を行い、データベースを作成した。

2.3 埋蔵文化財保護思想の普及状況

(1) 普及資料の発行等

ア 遺跡地図の改訂(3月末配布)  
市町村単位で遺跡地図の更新(年度ごとに遺跡の新発見や消滅について登録)を行い、県内の文化財保護部局及び開発部局等に配布。

イ 「とっとり考古学紀行」(年3回、夏号、秋冬号、春号各20,000部)の発行  
県内外からの観光客に県内の考古学に関する最新の情報を提供するためのリーフレットを夏号、秋冬号及び春号の3回発行し、県内の文化観光施設、旅館組合及び道の駅等に配布。

ウ 「普及パンフレット」の刊行  
出土品調査研究の成果をわかりやすく解説した「青谷上寺地遺跡の骨角器」を作成中(10,000部、無償配布)。

エ 図書の刊行

名 称	内 容 等	発行部数		備考
		無償頒布	有償頒布	
鳥取県埋蔵文化財センター調査報告59 青谷上寺地遺跡13 第13次 ・第14次発掘調査報告書 青谷上寺地遺跡調査研究年報2013	平成23・24年度に実施した発掘調査成果をまとめた。 県内外発掘調査機関、県内図書館などに配布。	5000部	2000部	H26 3月末 刊行
鳥取県の歴史	県内の遺跡を小学校の歴史教材として紹介。 県内の小学校等に配布。	6000部	0部	H26 3月末 刊行
調査研究紀要5	調査研究の成果を公表することによって、鳥取県の考古学を情報発信。	6000部	2500部	H26 3月末 刊行

鳥取県埋蔵文化財センター調査報告書54 一般国道9号(名和淀江道路)の改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書〔西坪中中畝遺跡〕	国土交通省からの委託を受けて平成23年度及び24年度に実施した発掘調査成果をまとめた。県内外発掘調査機関、県内図書館などに配布予定。	293部	0部	H26 1月 刊行
鳥取県埋蔵文化財センター調査報告書55 一般国道9号(中山名和道路)の改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書〔殿河内上ノ段大ブケ遺跡〕	国土交通省からの委託を受けて平成23年度及び24年度に実施した発掘調査成果をまとめた。県内外発掘調査機関、県内図書館などに配布。	293部	0部	H26 3月 下旬 刊行 (予定)
鳥取県埋蔵文化財センター調査報告書56 一般国道9号(中山名和道路)の改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書〔下甲退休原第1遺跡遺跡〕	国土交通省からの委託を受けて平成24年度に実施した発掘調査成果をまとめた。県内外発掘調査機関、県内図書館などに配布。	292部	0部	H26 3月 下旬 刊行 (予定)
鳥取県埋蔵文化財センター調査報告書57 一般国道9号(中山名和道路)の改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書〔殿河内ウルミ谷遺跡〕	国土交通省からの委託を受けて平成24年度に実施した発掘調査成果をまとめた。県内外発掘調査機関、県内図書館などに配布。	293部	0部	H26 3月 月上旬 刊行 (予定)
鳥取県埋蔵文化財センター調査報告書58 一般国道9号(中山名和道路)の改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書〔赤坂小丸山遺跡〕	国土交通省からの委託を受けて平成23年度及び24年度に実施した発掘調査成果をまとめた。県内外発掘調査機関、県内図書館などに配布。	299部	0部	H26 3月 月上旬 刊行 (予定)

オ ホームページでの遺跡情報発信

遺跡の発掘調査や出土品・展示会の情報を逐次発信している。

カ 鳥取県の考古学情報の発信「古代歴史への誘い」事業(出前講演)の実施

文化財主事が県内外に出掛け、鳥取県の優れた埋蔵文化財に関する講演(1月31日現在 県内10回、県外6回で 延べ16人)を行い、鳥取県を全国にアピールした。

県内出前講演一覧

実施場所	内 容	参加人数
鳥取市	鳥取の古窯・浜坂焼一幕末・明治の陶磁窯-	18名
鳥取市	弥生の森と大地の恵み①～青谷上寺地遺跡の動物利用～	33名
日野町	伯耆・奥日野のたたら製鉄について	37名
鳥取市	琴浦町の弥生時代遺跡	30名
大山町	土の中からの音色	18名
湯梨浜町	古代・中世の食事の話	30名
鳥取市	弥生の森と大地の恵み②～青谷上寺地遺跡の植物食～	30名
八頭町	寺山古墳からみた古墳時代の八頭町	60名
鳥取市	今年度発掘調査の最新成果	30名
鳥取市	古代・中世の食事の話	30名

県外出前講演一覧

実施場所	内 容	参加人数
島根県	青谷上寺地出土の銅鏡～古代中国との交流～	32名
東京都	「翠鳥園遺跡と豊成叶林遺跡にみる新人の石器製作学習」	80名
石川県	環日本海文化交流史調査研究会「舟と水上交通」	80名
東京都	交代劇国際ワークショツプ	30名
奈良県	第35回木簡学会研究会	120名
島根県	青谷上寺地遺跡の玉作り	30名

- キ 「こども考古学教室」事業（「こども考古学教室－弥生の昔色－」）の実施  
学校の要望を受けて小学校へ出向き、青谷上寺地遺跡から出土した楽器の複製品を用いて出前授業を行った。

実施学校名	対 象	人 数
大山町立名和小学校	6年生及び教諭	45名
鳥取市立若葉台小学校	6年生及び教諭	64名
鳥取市立湖南学園	6年生及び教諭	20名
鳥取市立鹿野小学校	6年生及び教諭	27名
鳥取市立青谷小学校	4年生及び教諭	40名

- ク 青谷上寺地遺跡土曜講座及び青谷上寺地遺跡フォーラムの開催  
主に地元の方を対象に、最新の調査研究成果を踏まえながら青谷上寺地遺跡の持つ魅力を職員が語る「土曜講座」と、多くの方に青谷上寺地遺跡の調査研究成果と魅力を伝えるためのフォーラムを開催した。土曜講座は鳥取市青谷町総合支所多目的ホール、フォーラムは鳥取市尚徳町の「とりぎん文化会館」を会場として行った。

土曜講座一覧及び青谷上寺地遺跡フォーラム			
	開 催 日	内 容	参加人数
第1回	5月25日	弥生の森と大地のめぐみ① ～青谷上寺地遺跡の動物利用～	33人
第2回	7月27日	琴浦町の弥生時代遺跡	31人
第3回	10月12日	弥生の森と大地のめぐみ② ～青谷上寺地遺跡の植物食～	41人
第4回	12月14日	今年度発掘調査の最新成果	34人
第5回	2月8日	弥生の森と大地のめぐみ③ ～青谷上寺地遺跡の木材利用～	35人
フォーラム	9月28日	日本海を行き交う弥生の宝石 ～青谷上寺地遺跡の交流をさぐる～	166人

ケ 発掘調査現場の公開

遺 跡 名	調査（公開）期間
青谷上寺地遺跡	7月16日～12月13日
会下・郡家遺跡	4月19日～12月27日
青谷横木遺跡	4月19日～12月27日

コ 発掘調査現地説明会の開催

遺 跡 名	日 時	人 数
青谷上寺地遺跡	11月16日（土）午後1時30分から	59人
会下・郡家遺跡	10月5日（土）午後2時から	112人
青谷横木遺跡	9月8日（日）午前10時及び午後2時から	160人

(2) 常設展示の見学者数

(平成26年 1月31日現在)

ア 埋蔵文化財センター展示室

一般	児童・生徒	合計	備 考	
			一般	団体
765人	260人	1,025人	一般 … 個人745人、団体 20人 (2件)	
			児童等 … 団体260人 (6件)	

イ 青谷調査室収蔵展示室

一般	児童・生徒	合計	備 考	
			一般	団体
116人	53人	169人	一般 … 個人66人、団体50人 (2件)	
			児童等 … 個人 0人、団体 53人 (2件)	

2.4 埋蔵文化財関係職員等の研修

(平成26年1月31日現在)

(単位：日、人)

研修名	計画 (A)		実績 (B)		(B) - (A)		内 容
	研修期間	日数	研修期間	日数	日数	人員	
遺跡調査 検討課程	H25.6.15	1	H25.6.15	1	0	20	及び会場 〈内容〉最新の発掘調査の事例発表 や講演を通して、発掘調査に必要 な知識や技術の向上を図った。 〈会場〉県立図書館
発掘技術 検討課程	H25.8.28	1	H25.8.28	1	0	10	〈内容〉木製品等に必要な樹種同定 に必要な知識や技術の向上を図つ た。 〈会場〉埋蔵文化財センター
遺物調査 検討課程	H26.3.14	1					〈内容〉講演や事例発表によって鳥 取県内における出土した緑釉陶器 について知識の向上を図る。 〈会場〉埋蔵文化財センター
合 計	-	3	-	-	0	30	

2.5 文化財保護の資料収集及び活用状況

・写真資料のデジタルデータ化 (9月未完了)

埋蔵文化財発掘調査の成果品であるポジフィルムが経年劣化する以前に画像をデジタルデータ化し、コンパクトディスクへ保存した (33遺跡の約5,240枚を実施)。

2.6 出土品の整理及び公開状況

(1) 土器の復元及び金属製品の再整理

- ・展示等の普及啓発で活用するため、遺跡から出土した土器をもとの形に復元した。(3遺跡 8点)
- ・収蔵している金属製品の保存性をより高めるため再整理作業を実施した。(16遺跡 338点)



(2) 出土品の展示公開  
埋蔵文化財センターが整理を行った出土品を中心に公開した。

展示会名称	会場	会期	内容
青谷横木遺跡出土品の公開	青谷上寺地遺跡展示館	H25. 9. 10～16	現地説明会後に青谷横木遺跡から出土した木簡や人形・馬形などの木製祭祀具を展示公開した。
	パールタウン	H25. 7. 26～28	
	イオン日吉津店 イオン鳥取北店	H25. 9. 6～8 H26. 1. 24～26	
来て！見て！さわって！！とっとり発掘速報展			県内の発掘調査された遺跡のうち主な10遺跡、約150点の出土品（青谷上寺地遺跡、豊成叶林遺跡、桂見遺跡、梅田萱峯遺跡、下市築地ノ峯東通第2遺跡の調査成果）を展示した。
とっとり発掘物語展	鳥取市歴史博物館（やまびこ館）	H26. 2. 15～3. 23	埋蔵文化財センターの収蔵品である青谷上寺地遺跡、桂見遺跡、南原千軒遺跡、笠見第3遺跡、湯坂遺跡、長瀬高浜遺跡、岡益廃寺などから出土した土器等を展示し、来所者へ向け県内の遺跡について情報発信をした。
埋蔵文化財センター常設展	鳥取県埋蔵文化財センター	H25. 4. 1～H26. 3. 31	青谷上寺地遺跡で出土した木製品を中心に収蔵を兼ねて約300点を展示公開している。また、ETV特集で取り上げられ、NHKから寄贈を受けた人間国宝制作の作品3点と、その際に併せて復元制作された鉄製品をはじめ、緑土が塗られた楯の復元品、新しく作製したレブリカや過年度に保存処理が終了した木製品についても展示公開している。
埋蔵文化財センター青谷調査室収蔵展示室常設展示	埋蔵文化財センター青谷調査室収蔵展示室	H25. 4. 1～H26. 3. 31	

(3) 埋蔵文化財センター古代まつりの開催  
模擬発掘体験コーナーやパズル土器タイムトライアルコーナーなどの体験型イベントを体験していただいた。

(4) 出土品等の貸し出し  
了 展示への貸出

貸出先	貸出物
鳥取県立博物館常設展	青谷上寺地遺跡出土遺物レブリカ、桂見遺跡出土縄文土器深鉢ほか 計18点
鳥取県立博物館特別展	青谷上寺地遺跡出土ニホンザル頭骨 計1点
新潟県立歴史博物館	青谷上寺地遺跡出土一木鋤ほか 計22点
大阪府立弥生文化博物館	青谷上寺地遺跡出土丸木舟ほか 計15点
たつの市立埋蔵文化財センター	青谷上寺地遺跡出土分銅形土製品 計2点
下関市立考古博物館	青谷上寺地遺跡出土窓枠状木製品ほか 計7点
荒神谷博物館	下市前築地遺跡出土コシキ形土器ほか 計2点
鳥根県立古代出雲歴史博物館	桂見遺跡遺跡出土縄文土器ほか 計3点
山陰中世土器検討会	佐貴上台遺跡出土須恵器 計13点
木簡学会	青谷横木遺跡出土木簡 計5点

イ 写真ネガ等の貸出

貸出先	貸出物
株式会社ベストセラーズ	青谷上寺地遺跡出土殺傷人骨写真ほか 2点
株式会社今井書店	青谷上寺地遺跡出土鉄器写真 1点
小松市埋蔵文化財センター	青谷上寺地遺跡出土花弁高坏写真ほか 23点
新潟県立歴史博物館	青谷上寺地遺跡出土貝輪写真ほか 3点
青谷上寺地遺跡展示館	青谷上寺地遺跡出土殺傷人骨写真ほか 2点
有限会社スタジオジップ	青谷上寺地遺跡出土星雲文鏡写真ほか 17点
青谷上寺地遺跡展示館	青谷上寺地遺跡出土殺傷人骨写真ほか 2点
株式会社ユニフォトプレスインターナショナル	青谷上寺地遺跡出土土器写真ほか 2点
奈良	
釧路市立博物館	青谷上寺地遺跡木製容器写真 1点
株式会社CTV MID ENJIN	青谷上寺地遺跡出土殺傷人骨写真 1点
北海道大学出版会	青谷上寺地遺跡出土木製琴写真 1点
株式会社世界日報社	青谷上寺地遺跡出土土骨写真 1点
鳥取市教育委員会	因幡国庁跡写真 2点
鳥取市教育委員会	梶山古墳写真 1点
青谷上寺地遺跡展示館	青谷上寺地遺跡ほか写真 29点
グループ・コロンプス	西坪中中畝遺跡の落とし穴写真 2点
ユニフォトプレスインターナショナル	青谷上寺地遺跡出土人骨写真 2点
鳥取市教育委員会	会下・郡家遺跡写真 2点
雄山閣	長瀬高浜遺跡出土土器写真ほか 16点

ウ 出前授業等への貸出

貸出先	貸出物
鳥取市立美保小学校	火起こし道具一式 7セット、土器・石包丁 3点
県立米子高等学校	火起こし道具一式 5セット
鳥取市立倉田小学校	火起こし道具一式 3セット
鳥取大学地域学部	火起こし道具一式 15セット
鳥取市立湖南学園	火起こし道具一式 4セット
八頭町立郡家西小学校	火起こし道具一式 10セット
安井宿子ども会	火起こし道具一式 2セット
智頭町教育委員会	火起こし道具一式 10セット

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

特になし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

該当なし

